

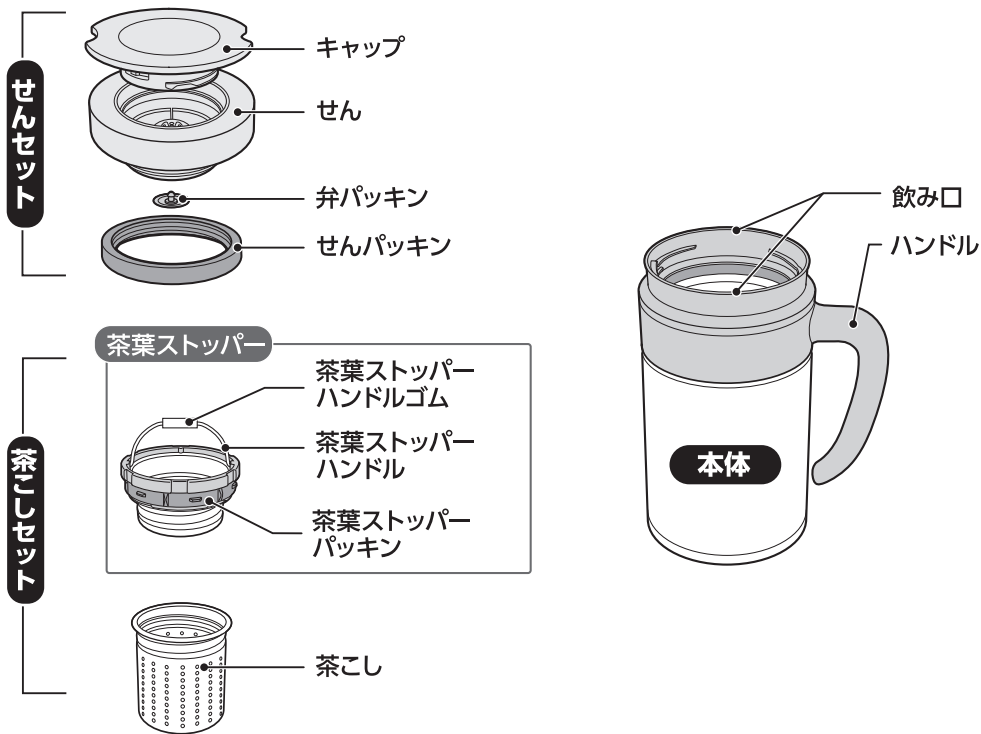
取扱説明書

ステンレスマグカップ SE-KAE 型

ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

●ご使用ごとに各部品が取り付けられていることをご確認ください。

各部のなまえ



●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

【ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト】 <https://www.zojirushi-support.jp/>

- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。



安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

警告 死亡や重症に結びつく恐れがある内容です。

注意 軽傷または物的損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

指示 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

乳幼児には使用させない。また、乳幼児の手の届くところに置かない
やけど・けがなどの恐れがあります。

注意

せん・キャップ・パッキン類は確実につけて使用する。
また、製品専用の部品以外はつけない
漏れてやけどなどの恐れがあります。
また、故障・汚れの原因になります。

傾けたり横にして抱きかかえたりしない
漏れてやけどなどの恐れがあります。

茶葉ストッパーを本体につけた状態で茶葉ストッパーハンドルを持って運ばない
本体が落ちて、やけど・けがの恐れがあります。

保温・保冷性能が低下した製品は使用しない
熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。

せんセットを持って運ばない
落としてやけど・けがなどの恐れがあります。

真空層の内部から水の音がする場合は使用しない
内部の水がしみ出した場合、飲んで体調不良を起こす恐れがあります。

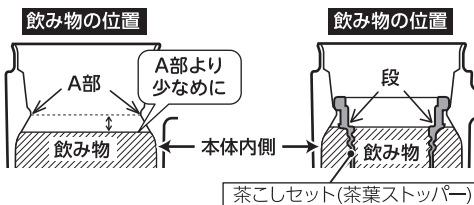
真空層

熱い飲み物を入れた場合
●製品を振らない
やけど・けがなどの恐れがあります。
●茶葉ストッパーを本体に取りつけるときは必ずすきは金属部に触れない
やけどをする恐れがあります。

飲み物の量は図の位置までにする
入れすぎでせんセットをつけると、飲み物があふれる原因になります。
また、あとから漏れ出すことがあります。

茶こしセットも、茶葉ストッパーも使用しないとき

茶こしセットまたは、茶葉ストッパーを使用するとき



熱い飲み物を入れた場合
●飲み物を飲むときは、急に傾けずにゆっくり飲む
こぼれてやけどなどの恐れがあります。
●飲むときにやけどの恐れがあるので注意する
●せんセットのキャップはつけたまま使用する
せんセット内側が熱くなっており、やけど・けがなどの恐れがあります。

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない
やけどの恐れがあります。
また、変形・変色の原因になります。

改造・分解修理はしない
故障・事故の恐れがあります。

電子レンジでの加熱はしない
火花が飛び恐れがあります。
また、変形・変色の原因になります。

熱いやかんを飲み口に触れさせない
転倒してやけどなどの危険があります。
また傷・変形の原因になります。



自動車走行中は飲まない
やけどをしたり、車内・衣類などを汚す恐れがあります。

直火(ガス台など)・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない
火災・故障の恐れがあります。

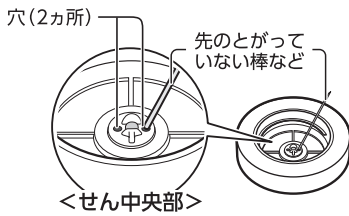
持ち運びのときには必ずハンドルを持つ

安全上のご注意 つづき

❗ 飲み物はその日のうちに飲みきる
腐敗の原因になります。また、長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が上がり、せんセットをはずすときにせんセットが飛んだり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散する恐れがあります。

❗ 次の物は絶対に入れない
● **ドライアイス・炭酸飲料など**
製品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散する恐れがあります。
● **みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの**
さびたり、保温・保冷性能が低下する原因になります。
● **牛乳・乳飲料・果汁など**
成分が腐敗することがあります。また、長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散する恐れがあります。
● **果肉・お茶の葉など**
詰まる、漏れるなどやけど・故障の恐れがあります。

❗ せんセットをはずすのが固くなった場合は、外側から製品をあたためない
製品内の圧力が上がり、せんセットが飛んだり、飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散する原因になります。
はずすのが固くなった場合は、キャップをはずし、せん中央部の穴を先のとがっていない棒などで弁パッキンを破らないようにつき、製品内の圧力を抜いてください。
(図参照)

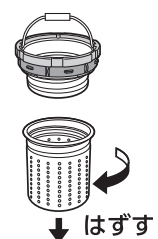


- ❗ 飲み物の保温・保冷以外に使用しない
- ❗ 飲み物が、漏れないことを確認してから使用する
- ❗ 使用後は製品を洗う。特にスポーツ飲料を入れて使用したあとは、すぐに本体内部・飲み口・せんセットをよく洗う
腐敗・カビ発生・におい移り・変色・漏れる原因になります。また、本体のさび・穴あきなどの原因になります。
- ❗ 落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、本体表面がへこみ、保温・保冷性能が低下する原因になります。
- ❗ 本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。
- ❗ 缶・びんなどを本体に入れない
傷・変形・故障の原因になります。
- ❗ アイピックなど先のとがったもので突かない
破損や保温・保冷性能が低下する原因になります。
- ❗ 直射日光のあたる場所には長時間放置しない
変色する原因になります。
- ❗ 本体外側の底に貼っているシールははがさない
さび・穴あきなど故障の原因になります。
- ❗ せんセットの上に直接、ものを置かない
せんセットから熱が伝わり、物があたま原因になります。
- ❗ バッグなどに入れるときは、万一の漏れや結露を防ぐために製品を縦にして置く

使い方 つづき

2 飲み物を入れる

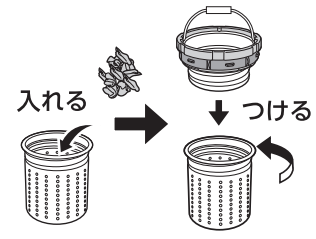
①茶こしセットから茶こしを回してはずす



②茶葉を入れる

茶こしセットを使用する場合

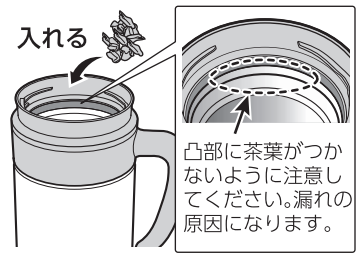
茶こしに茶葉を入れ、茶こしを回してつける



●茶こしを確実につけてください。

茶葉ストッパーのみを使用する場合

本体に茶葉を入れる



●茶葉ストッパーの上に茶葉を入れないでください。

③本体に茶こしセット(または茶葉ストッパー)をつけ、茶葉ストッパーハンドルを倒す

●茶葉ストッパーのふち(茶葉ストッパーハンドルの台座部分)を押してつけてください。



④本体に湯を入れる

- 茶葉や湯を入れすぎた場合は、少量の湯や茶葉を捨ててから、元どおりせんセットをつけてください。
- 湯を入れるときに湯が飛び散ることがあるので、やけどにご注意ください。
- 茶葉が湯につかるところまで湯を入れてください。

3 飲み物を飲む

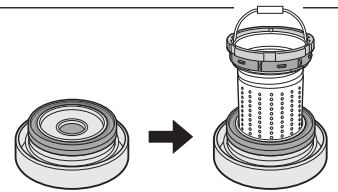
せんセットをはずして、茶こしセットまたは茶葉ストッパーをつけたまま飲み物を飲む

- 茶こしや茶葉ストッパーの金属穴よりも細かい茶葉が飲み物に混じることがあります。
- 茶葉ストッパーハンドルが倒れていることを確認してから飲んでください。



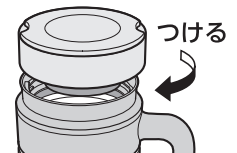
茶こしセットをはずして飲むとき

茶こしセットはせんセットの上に置くことができます。
●茶こしセットをせんセットの上に置くときは、水分をしっかり切ってから置いてください。



4 せんセットをつける

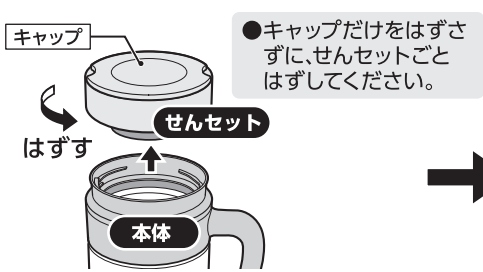
- せんセットをつけるときは茶葉ストッパーハンドルを倒してください。
- せんセットは、本体を立てた状態で確実につけてください。



使い方 ●ご使用前にせんセット・茶こしセット・本体をお手入れ方法に従って十分に洗ってください。

1 本体からせんセット・茶こしセットをはずす

①せんセットを回してはずす



●キャップだけをはずさず、せんセットごとはずしてください。

②茶こしセットをはずす

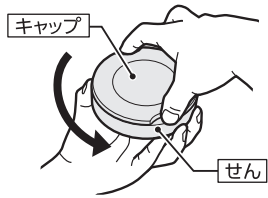


●本体を持ってしっかりと支えてください。

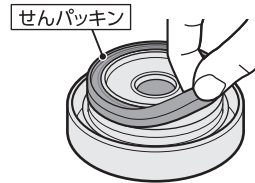
部品の分解方法

■せんセット

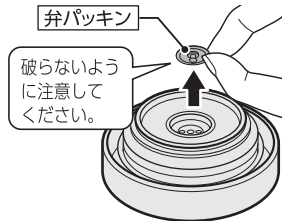
1 キャップを回してはずす



2 せんパッキンをはずす



3 弁パッキンをはずす

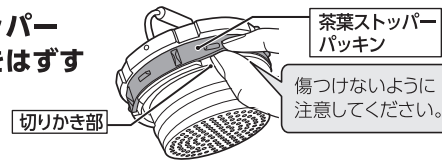


■茶こしセット

1 茶こしを回してはずす



2 茶葉ストッパーパッキンをはずす



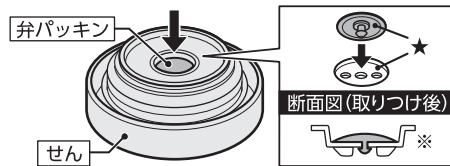
部品の組立方法

●キャップ・せん・茶こし・パッキン類は、正しくつけてください。(作動不良・飲み物が漏れる原因になります。)

■せんセット

1 弁パッキンをつける

弁パッキンの凸部をせん中央の穴に奥まで確実に押し込んでつけます。



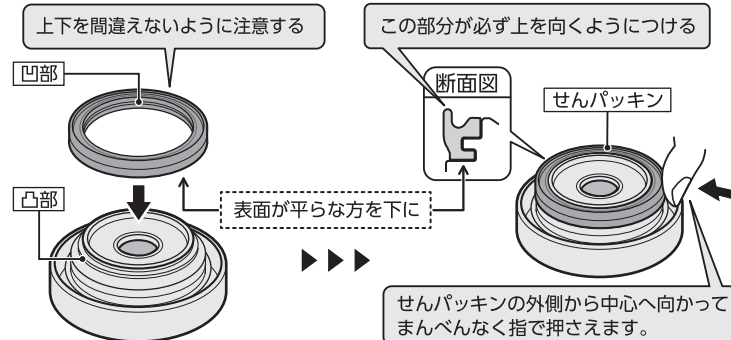
★弁パッキンの裏側と取りつけ部に異物や汚れが残っていると、飲み物が漏れる原因になります。

●正しく取りつけないと飲み物が漏れる原因になります。

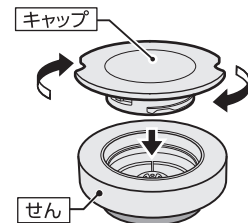
※実際には穴は3つあります。中央の穴に取りつけてください。

2 せんパッキンをつける

せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにしてつけます。



3 キャップを回してつける

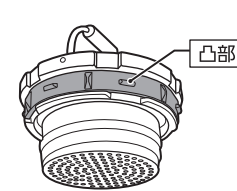


部品の組立方法 つづき

■茶こしセット

1 茶葉ストッパーパッキンをつける

茶葉ストッパーパッキンを凸部が外側になるようにつける



2 茶こしを回してつける



お手入れ

- におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。
- 必ず分解してからお手入れしてください。

本体

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
 - ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる
- 本体内側は、傷をつけないように洗ってください。

せんセット

茶こしセット

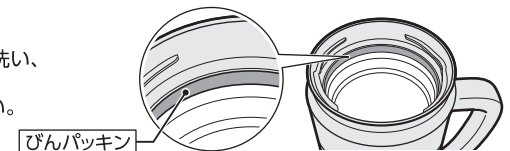
- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
 - ②すすぎ洗いのあと、水が残らないように数回振り、水気をふいてよく乾燥させる
- 洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。
 - せんセット・茶こしセットは分解した状態でそれぞれ洗って、乾燥させてください。(P.5「部品の分解方法」参照)
 - 茶葉を入れて使用するにしたがって、茶しぶが付着し変色することがあります。変色は洗浄しても完全には取れませんが、使用上差しつかえありません。
 - 指紋の汚れは乾いた布で拭き取ってください。

■お手入れのときは、「ピカボトルシリーズ ボトル用スポンジ」をご利用ください。(別売品) (P.8 参照)

お手入れ時の注意

製品が損傷する原因になりますので、以下のことに注意してください。

- 煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 本体は丸洗いできますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。
- びんパッキンはひっぱったり、押しつけないでください。



赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質・不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、せんセット・茶こしセットをつけずに30分~1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。

茶しぶなどのお手入れ

本体内側・せんセットにごびりついた茶しぶ・コーヒーなどの汚れには「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。(別売品) (P.8 参照)

- 「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」を使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

故障かなと思ったとき

症状	原因	処置
せんセットから飲み物が漏れる	パッキン類が正しく、しっかりつけられていますか。	パッキン類の取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。(P.5、6「部品の組立方法」参照)
	せん・パッキン類に汚れがついていませんか。または茶葉がついていませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。(P.6「お手入れ」参照)
	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。(P.2「飲み物の位置」参照)
	キャップとせんのために洗浄時の水がたまっていますか。	キャップとせんのためにたまっている水をふき取ってください。
飲み物・せんセット・茶こしセット・本体内側がにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセット・茶こしセットに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。また、においが強い物を入れませんでしたか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合は「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗浄剤」をご利用ください。(P.6「お手入れ」参照)
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れてありますか。	十分に熱い(冷たい)飲み物を正しい量まで入れてください。
	予熱(予冷)していますか。	あらかじめ本体に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)しておくこと保温(保冷)に効果的です。
せんセットが閉まらない	茶葉ストッパーハンドルが立ったままになっていませんか。	茶葉ストッパーハンドルを倒してください。
本体塗装部にスジ状の傷のような跡がつく	金属などがこすれて発生した金属粉が付着したものです。	柔らかい消しゴムで消してください。
製品を振ると「シャカシャカ」という音がする	保温・保冷性能を高めるために、本体内部に入れている金属箔がこすれて出る音です。異常ではありません。	

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
せんセット (弁パッキン、せんパッキンつき)	BS240803L-△△
キャップ	BS240011L-△△
弁パッキン	BS240015M-00
せんパッキン	BS240014M-00
茶こしセット (茶葉ストッパーパッキンつき)	BS240804G-00
茶葉ストッパーパッキン	BS240025M-00

△△表示は部品色柄記号です。お求めの際は製品の色柄までご指定願います。

(底面シールに表示)
<表示例>
SE-KAE48 - {WZ} ←色柄

- せんセットは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんセットの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換(有料)してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ピカボトル シリーズ

■ お手入れにはピカボトルシリーズをおすすめいたします。

商品名 (ピカボトルシリーズ)		品番
ステンレスボトル用 洗浄剤	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
	タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
ボトル用スポンジ		MB-AA01

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などで困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけません。TEL (06) 6356-2451 (有料)
 - FAXでのお問い合わせ…………… FAX (06) 6356-6143 (有料)
- 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満 1丁目 19番 9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

■ ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社